

特集

寝屋川の夏、読書の夏。

今年の100冊

いぬいとみこ作
山田三郎絵

理論社

南極に住む元気いっぱいペンギン、ルルとキキ兄弟が繰り広げる冒険のお話。外の世界には危険がいっぱい、それでも2匹は力を合わせて乗り越えていきます。



寝屋川の夏といえば「読書」！
今回は、「ワクワク」「ハラハラ」「キラキラ」「うるうる」「キーンキーン」の5つのジャンルに分けて「今年読む100冊」を紹介しよう。

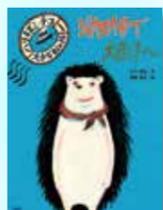
前からちよっと気になっていた本や、どこか懐かしさを感じる本など、子どもから大人まで楽しめる100冊をそろえました。今年の夏は、100冊のうち、何冊読めるかチャレンジしましょう！！
問 市立中央図書館 ☎800・3711

小学校低・中学年に
オススメマーク!!

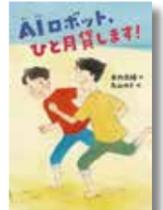
【あおい目のこねこ】
エゴン・マラーセン作・絵 せたていじ訳
福音館書店
ねずみの国を目指して、猫の冒険が始まる！青い目のせいで意地悪されることもあるけれど、意外なあの動物のおかげでついに…!



【大きな船の旅 ジャカスカ号で大西洋へ】
山下明生作 高島那生絵 理論社
好奇心旺盛なハリネズミのチョコは、旅ネズミのマルコと出会い、冒険の旅がスタート。チョコと一緒に旅をしてみませんか。



【AIロボット、ひと月貸します!】
木内南緒作 丸山ゆき絵 福音館書店
小さなカップラーメンの容器から飛び出てきたのは、自分の分身ロボット。面倒なことは全部やってくれて、理想的な生活が待っているかと思いきや… AIロボットと人間の関わりについて考えるきっかけになるかも。



【おばけのアッチとどきどきドッチ】
角野栄子作 佐々木洋子絵 ポプラ社
コックのおばけ「アッチ」のレストランに小さなおばけの「ドッチ」がやって来た！めっちゃくちゃなドッチをお兄ちゃんのように見守るアッチ。大人もほっこりします。



【オズの魔法使い】
ライマン・フランク・ボーム原作 岸田杉子文 堀内誠一絵 偕成社
竜巻に巻き込まれたドロシーは、家に帰るために偉大な魔法使いに会いに行くことを決意！途中で出会う個性豊かなキャラクターたちと、どんな旅を繰り広げるのか。世界中で愛されている名作です。



【ペンギン・ハイウェイ】
森見登美彦著 KADOKAWA
小学校4年生のアオヤマ君が住む町に突然ペンギンが現れた！郊外の町に現れたペンギンと、親しくしている歯科医院のお姉さんに関係が!?アオヤマ君はその謎を研究することに…。



【ダレン・シャン1 奇怪なサーカス】
ダレン・シャン著 橋本恵訳 小学館
親友の命を救うため半パンパイアになった少年・ダレン。彼を待ち受ける不思議な運命とは…ダークファンタジーの傑作であり、世代を超えて楽しめる児童文学です。



【鏡の国のアリス】
ルイス・キャロル作 生野幸吉訳 福音館書店
鏡の中の世界に入ったアリスが、チェスの駒として女王を目指す冒険を描く物語。言葉遊びや逆転の発想が楽しい。



【たんたのたんけん】
中川李枝子作 山脇百合子絵 Gakken
たんたの誕生日に探検地図が届き、いざ探検へ出発。ひょうの子どもと出会い、一緒にジャングルへ向かうが…



【霧のむこうのふしぎな町】
柏葉幸子著 杉田比呂美絵 講談社
霧の谷の森を抜け、たどり着いたのは洋館が立ち並ぶ不思議な町。そこで出会ったピコットばあさんのモットーは「働かざる者食うべからず」。お手伝いもしたことがない主人公リナが、この町の人々と出会い成長していく不思議な雰囲気ファンタジー作品。



【なぞなぞのすきな女の子】
新装版 松岡享子作 大社玲子絵 Gakken
賢い女の子が少し間抜けなオオカミになぞなぞを出すと、オオカミは困惑…どんななぞなぞだったのかな?



【ドリトル先生物語 ドリトル先生アフリカゆき】
ヒュー・ロフティング作 井伏鱒二訳 岩波書店
動物をこよなく愛し、動物と話ができるドリトル先生は、病気で苦しむサルたちを救うために遠いアフリカに旅立ちます。



【ふらいばんじいさん】
神沢利子作 堀内誠一絵 あかね書房
ふらいばんじいさんは新しいピカピカのフライパンに役目を取られ、家を抜け出し、自分の居場所を探します。



【参上!モンチャクゴリラ】
川之上英子作 川之上健作 朝倉世界一絵 岩崎書店
宇宙人によるニンゲンゴリラ化計画をぶっつぶせ! 笑って泣いて元気になるよ。



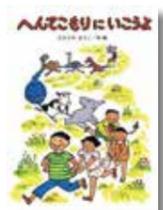
【ひらがなだいぼうけん】
宮下すずか作 みやざきひろかず絵 偕成社
ある夜、開きっぱなしにしていた本から声が聞こえてきました。おしゃべりしていたのは… ひらがなを覚えながら、楽しく学べる一冊。子どもの成長を支える本です。



【ブンダバー】
くぼしまりお作 佐竹美保絵 ポプラ社
洋服ダンスから飛び出したのは、しゃべる黒ネコ!? 元気な黒ネコブンダバーとまちのみんなが繰り広げる、ほのぼのとした話。元気なブンダバーの行動に、どんどん読み進められる一冊です。



【へんてこもりにいこうよ】
たかどのほうこ作・絵 偕成社
しりとりにから生まれる「へんてこ」な動物たちが登場。言葉への興味が湧き、物語へ引き込まれます。



【しばいぬチャイロのおはなし(1) まよなかのサイクリング】
たるいしまこ作 あかね書房
飼いが自転車に乗るのを見て、「ぼくならもっと上手に乗れるよ」と思っている、犬のチャイロ。ある夜、こっそり自転車に乗って出発…と自転車をこいでいたのですが、ブレーキが分からず大ピンチ!



【もりのへなそうる】
わたなべしげお作 やまわきゆりこ絵 福音館書店
探検に出かけた兄弟、てつた君とみつや君。森の中で出会ったへんてこな生き物「へなそうる」とのやりとりが楽しい一冊。



【あるかしら書店】
ヨシタケシンスケ著 ポプラ社
“あるかしら書店”では「もしこんな本があったら」と思うような本を取り扱っています! あなたはどんな本がほしいかな?



【モモ】
ミヒヤエル・エンデ作 大島かおり訳 岩波書店
あなたは「時間」をどう使っていますか? 1日24時間という限られた「時間」について考えさせられる、大人になって読んでも楽しめる一冊です。



【グレッグのダメ日記】
ジェフ・キニー作 中井はるの訳 ポプラ社
ユーモア満載で読むと元気になる、すざくダメな少年の日記物語。



【ぞうのたまごのたまごやき】
寺村輝夫作 和歌山静子絵 理論社
王様が「象の卵で卵焼きをつくれ!」と言出し、家来たちは象の卵を探して大さわぎ。「そんなのムリでしょ!」と思いつつも、つい笑ってしまう展開に。



【ナルニア国ものがたり ライオンと魔女】
C.S.ルイス作 瀬田貞二訳 岩波書店
ルーシーが衣装だんすから迷い込んだのは魔法の国ナルニア。魅力的なファンタジーの名作です。



【マジック・ツリーハウス 第1巻 恐竜の谷の大冒険】
メアリー・ポープ・オズボーン著 食野雅子訳 KADOKAWA
ツリーハウスの中で本を広げると、突然ぐるぐる回りだし、恐竜の世界へタイムスリップ!





【バッテリー】

あさのあつこ
佐藤真紀子絵

教育画劇

野球を通じて友情や夢、葛藤をリアルに描き、青春の熱さと切なさが胸に響く。孤高の天才投手と、彼を支えようとする捕手の切なくも熱い出会いを描く。

【あらいぐまのせんたくもの】

大久保雨咲作 相野谷由起絵
童心社



「ぼくのハンカチもいっしょに洗ってほしい」あらいぐま。その理由は？

【かがみの孤城 上】

辻村深月著 ポプラ社



似た境遇の7人が、城のような不思議な建物に集まった。なぜこの7人が集まることになったのか？全ての謎が明らかになるとき、驚きとともに大きな感動に包まれる。

【消えた時間割】

西村友里作 大庭賢哉絵 Gakken



墨汁が消したとおりに時間割が消えていく!? 次々と起こる奇妙な現象の謎に迫ります。

【蜘蛛の糸・地獄変】

芥川龍之介著
KADOKAWA/角川文庫



カンダタは地獄の底から抜け出せる機会を得たはずだった…人間のエゴイズムと救済を描いた物語。



【ある閉ざされた雪の山荘で】

東野圭吾著
講談社

架空の殺人劇だったはずなのに…閉ざされた空間で繰り広げられる予測不能なミステリー作品。

キラキラ

【せんせい。】

重松清著 新潮文庫



ほろ苦さとともに深く胸に染み入る、教師と生徒をめぐる物語。教師としての葛藤や、子どもたちとの関係を描いた作品。

【ちいさいモモちゃん】

松谷みよ子著 講談社



モモちゃんが生まれてから3歳になるまでの日常を温かく描く。何気ない日々が愛しく思えます。

【ひみつのきもちぎんこう】

ふじもとみさと作 田中六大絵
金の星社



気持ちを預る「ひみつのぎんこう」があるんだって。「きもちつうちゆう」がいっぱいになるとどうなっちゃう!?

【ぼくがぼくに变身する方法】

やませたかゆき作 はせがわはっち絵
岩崎書店



变身ベルトを手に入れて、サンダー仮面に変身したが、戻り方が分からず困ったことに!

【ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー】

ブレイディみかこ著 新潮社



世界の縮図のような学校を舞台に、思春期真っ只中の親子が経験する実話。

【くまの子ウーフ】

神沢利子作 井上洋絵 ポプラ社



ウーフと一緒に考えてみよう。いろんな発見が待っている。

【みんなのためいき図鑑】

村上しいこ作 中田いくみ絵 童心社



授業参観に向けて「ためいき図鑑」をつくることになった主人公。ある提案をしたところ、班のメンバーともめてしま…もうためいきばかり!

【もりのじてんしゃやさん】

舟崎靖子作 舟崎彦彦絵 偕成社



どんな動物にもびったりの自転車をつくるあなぐまさん。池のほとりと呼び止めたのはだれ?

【君たちはどう生きるか】

吉野源三郎著 岩波書店



主人公が友人との関わりや貧困との出会いを通じて人間の生き方や勇気について学び、視野を広げていく過程を描いた成長物語。

【こちら動物のお医者さん 子犬おおそうどう】

ルーシー・ダニエルズ作
千葉茂樹訳 サカイノビー絵 ほるぷ出版



獣医の仕事や動物に興味を持つきっかけになる、心温まる物語。

【図書館戦争】

有川浩著
KADOKAWA/メディアワークス文庫



表現の自由と検閲を巡る攻防! 銃撃戦、情報戦、感動、胸キュン満載の物語。

【精霊の守り人】

上橋菜穂子作 二木真希子絵 偕成社



凄腕の用心棒バルサが精霊の卵を宿す王子を守る壮大なファンタジー。

【先生、しゅくだい わすれました】

山本悦子作 佐藤真紀子絵 童心社



楽しいうそを考えて、クラスみんなで順番に宿題を忘れちゃおう。しまいは先生まで…!?

【注文の多い料理店】

宮沢賢治著 ポプラ社



「当軒は注文の多い料理店です。どうかそこはご承知ください。」ここから始まる不思議な注文の数々に…。



【マオのうれしい日】



あんずゆき作
ミヤハラヨウコ絵

佼成出版社

生まれつき前足がないマオが「前足用の車いす」に挑戦。小さな体で一生懸命に生きるその姿が、周りの人たちの心を動かします。

【リパの庭づくり】

福井さとこ作 のら書店



荒れ放題の庭を、仲間の野鳥たちと命あふれる庭に生き返らせる物語。

【レンタルロボット】

滝井幸代作 三木謙次絵 Gakken



弟ロボットをレンタルしたら…。楽しいことも、嫌なことも「きょうだいあるあるエピソード」をお楽しみください。

【風が強く吹いている】

三浦しをん著 新潮社



箱根駅伝に挑む、超ストレートな青春小説。特に最後のレースのシーンはドキドキ!一気に読みたくなります。

【蜜蜂と遠雷】

恩田陸著 幻冬舎



ピアノコンクールを舞台に才能と運命、音楽を描いた青春群像小説。数多の天才たちが繰り広げる闘い、本選を勝ち抜き優勝するのは誰なのか?

【同志少女よ、敵を撃て】

逢坂冬馬著 早川書房



18歳の少女がスナイパーとして戦場の最前線へ。極限状況の中、復讐に燃える彼女の心は揺れ動き…。

【変身】

フランツ・カフカ著 高橋義孝訳
新潮文庫



目覚めると巨大な毒虫に変身してしまった主人公。厄介な存在として扱われる彼に待ち受けるのは…。

【放課後ミステリクラブ 1 金魚の泳ぐプール事件】

知念実希人作 Gurin. 絵 ライツ社



初めてのミステリ小説として子どもはもちろん、大人もハマる!ぜひ一緒に読んで謎解きを楽しんでください。

【冷たい校舎の時は止まる(上)】

辻村深月著 講談社



午前5時53分で時が止まった校舎の中。高校生8人が失われた記憶と1年前の事件に迫る。

【1ねん1くみ 1ばんなかよし】

後藤電二作 長谷川知子絵
ポプラ社
ぼくのはさみを返してくれないし、プールでも水にしずめようとするし…そんな大嫌いなくろさわくんとぼくは、実は1番仲良しなのです。

【オルタネート】

加藤シゲアキ著 新潮社
若者たちが高校生限定アプリを介して交錯してゆく新感覚の青春小説。

【けんかにかんぱい!】

宮川ひろ作 小泉るみ子絵 童心社
けんかをして、言いたいことを言い合うことで、友だちの考えや感情を知る。なかなかけんかができない今の子どもたちに。

【か「く」し「ご」と「】

住野よる著 新潮文庫
少しだけ人の気持ちが見える能力を持つ高校生男女5人。見えてしまう感情を思いながら、悩んだり、絆を深めたり、もどかしくも切ない青春ストーリー。

【コンビニ人間】

村田沙耶香著 文春文庫
36歳、未婚、彼氏なし、コンビニバイト歴18年目の主人公の生き方を通して「普通」とは何かを問う。

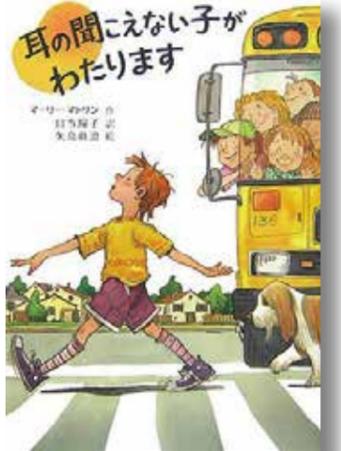
【わたしの苦手なあの子】

朝比奈蓉子作 酒井以絵 ポプラ社
ミヒロと転校生リサの微妙な感情や友情の揺れ動きを繊細に描いた二人の女の子の成長と友情のストーリー。

【桐島、部活やめるってよ】

朝井リョウ著 集英社
パレ一部キャプテン桐島が部活をやめた。それをきっかけに、至るところでリンクする5人の物語。

【耳の聞こえない子がわたります】



マーリー・マトリン作 日当陽子訳 矢島眞澄絵 フレーベル館
耳が聞こえないけれど、行動的で明るくて、負けず嫌いなミーガンと、内気なシンディの友情物語。

キュンキュン

【はじめてのキャンプ】

林明子作・絵 福音館書店
なほちゃんは初めてのキャンプで夜中にテントを抜けて出た。たった一人でトイレに行くことに挑戦します。

【図書館の神様】

瀬尾まいこ著 ちくま文庫
高校の文芸部の顧問になった主人公。そこで出会った垣内くんと交流の中で、傷ついた心を回復していく。読書で楽しい、そう思える作品。

【夜は短し歩けよ乙女】

森見登美彦著 KADOKAWA
京都の夜を舞台に、ユーモアと幻想が交錯する青春ロマンチックコメディ。心躍る奇想天外な物語。

**オリジナルグッズを
ゲットしよう!**

この中から3冊読んだ人に、
先着順でプレゼント!
※詳しくは市ホームページでお知らせします(下のQRコード)。
今だけのチャンス!

学校で受け取り! 学校のタブレットで本を予約!
おとどけ Books
市立図書館の本を、学校のタブレットから予約して、通っている市立小・中学校で受け取れます。
いつでも予約できて、学校まで届けます!
詳しくはコチラ

郵便局などで受け取り! 図書館が近くにない…そんな人に!
配送サービス
近くの郵便局、シティ・ステーションで本を受け取れます。
①登録の申込み(水色のカードを作る)
②図書の予約(WebOPACや電話など)
③配送日を確認して郵便局又はシティ・ステーションに取りに行くだけ!
詳しくはコチラ

「今年の100冊」は、市立図書館で取り扱っています。

【カメにのった捨て犬・未来!】

今西乃子著 浜田一男写真 岩崎書店
犬の視点から「命の時間」を考える点が新鮮。かわいらしい動物の写真もたくさん載っています。

【君の臓腑をたべたい】

住野よる著 双葉社
余命わずかな少女と、彼女に出会った「僕」との交流を描く。切なくも美しい命と青春の物語。涙なしには読めない感動作。

【ぼくちのねこのはなし】

いとうみく作 祖敷大輔絵 かもん出版
愛する飼い猫との別れ…つらさから目をそらす最後まで寄り添う感動エッセイ。

【ルドルフとイッパイアツテナ】

斉藤洋作 杉浦範茂絵 講談社
「キョウヨウは大事」と、ボス猫のイッパイアツテナはルドルフに文字を覚えてくれた。2匹の友情が美しい。

【幸福の王子】

O.ワイルド作 森山京文 石井睦美文 広瀬弦絵 ポプラ社
幸せってなに? 本当に大事なものはなに? 切なくも美しい物語に、あなたの価値観が揺さぶられるかも。

【ころろ】

夏目漱石著 KADOKAWA/角川文庫
先生とわたしの不思議な関係を描いた話。先生の秘密が少しずつ明らかされ、人の心の深さや寂しさが伝わってきます。静かな文章の中に、大切な気持ちが詰まっています。



【ごんぎつね】

新美南吉作 小沢良吉絵 岩崎書店
「ごん、お前だったのか!」驚きのラストにあなたは何を思うか。いたずらと憐れのすれ違いが生んだ、あまりにも悲しい結末に胸を打たれる。

【アルジャーノンに花束を】

ダニエル・キイス著 小尾美佐訳 早川書房
知を求めさまよう青年が知る、本当の愛とは? 知性を手に入れた彼に待ち受けるものは? 涙なしでは読めない傑作。

【ひみつの犬】

岩瀬成子作 岩崎書店
大人たちとの間でもいろいろな問題にぶつかると子どもたち。正解ってひとつじゃない。決めつけないところが気持ちよく読める。

【びりっかすの神さま】

岡田淳作 偕成社
えっ? がんばる方向さっ!?! でもそこから見えるものもある。本当に大事なことを見つけにいこう。

【ガラスのうさぎ】

高木敏子作 武部本一郎画 早乙女勝元解説 金の星社
平和な日常が、一瞬にして壊される恐ろしさ。私たちはこの物語から何を学び、次世代に何を伝えていけるだろうか。人ごとじゃない。今だからこそ読んでほしい。



【Wonder ワンダー】

R・J・パラシオ作 中井はるの訳 ほるぷ出版
顔に生まれつきの病気がある少年が学校に通い始め、いろいろな人と出会いながら成長していく話。見た目ではなく、心のやさしさや強さが大切だと感じられる一冊です。

【夏の庭 The Friends】

湯本香樹実作 徳間書店
ひと夏の出会いがいつのまにか人生の宝物に…大切なものって日常に隠れている。



【カラフル】

森絵都著 文藝春秋
もし、もう一度人生をやり直せるなら、あなたは何を選びますか? 最初はモノクロだった世界が、だんだんカラフルに見えてくる。自分だけの色を見つけれ、心温まる物語です。

【銀河鉄道の夜】

宮沢賢治著 新潮文庫
貧しく孤かなジョバンニが銀河鉄道に乗って、友だちのカムパネルラと星の世界を旅する不思議なお話です。きれいで夢のような世界の中で、「ほんとうのしあわせって何だろう?」と考えさせられます。

【西の魔女が死んだ】

梨木香歩著 新潮文庫
自然豊かな田舎で魔女の祖母と過ごす少女の心の成長と癒しを描いた、優しく深い感動の物語。

【走れメロス】

太宰治著 KADOKAWA/角川文庫
友情と信頼の尊さを力強く描いた名作。信じる心と人間の誠実さが胸を打つ感動の物語。

【老人と海】

ヘミングウェイ著 高見浩訳 新潮文庫
おじいさんのサンチャゴが大きな魚とたたかう話です。諦めずにがんばる気持ちや、自然への敬意が伝わってきます。